

Q. 工業高校に入ろうと思ったきっかけを教えてください。

A. 小さい頃から将来は人の役に立つ仕事につきたいという思いがあり、人々の生活基盤である交通インフラを支える仕事に就きたいと漠然と考えて高校選びをしていました。

その中で、工業高校の卒業生である兄の勧めもあり、近隣の荒川工業高校について調べてみました。学校説明会などで、工業関係の中でも特に人材不足が顕著な電気関係の学習や関連する資格取得ができる学校であり、また、卒業生の中に、電車関連会社の電気職で働く方も多いという話を聞いて、乗り物好きな自分にぴったりだと思い工業高校への進学を決めました。

Q. 学校の授業で特に好きな科目について教えてください。

A. 工業科最大のウリは豊富に用意されている実習で、電気の実習は毎回とても楽しいです。

入学前は工業科の専門科目や専用の道具を扱ったりして難しそうな印象で、不安もありましたが、先生方がイチからというより、ゼロからわかりやすく教えてくれるので心配いりませんでした。

今では専門器具を扱う授業ではいつもワクワクしています(笑)

Q. 将来に向けて今頑張っている事はありますか？

A. 私は電車が好きなこともあり、将来は鉄道の電気系統を支える仕事に就くことが夢です。今は、そのために第一種電気工事士※の資格取得を目指して勉強を頑張っています。

2年生の時には第二種電気工事士の資格を取得しました。この資格を持っていると、一般住宅やコンビニエンスストアなどの電気工事を扱うことができます。

その上位資格が第一種電気工事士です。こちらを取得すればビルや工場などのより高圧な電流を扱う工事にも従事できるようになります。

もし電気が止まってしまえば、電車も完全に止まってしまいますし、駅でも多くの人があふれ、社会や経済への影響も大きくなると思います。そう思うととても責任のある仕事だと思いますが、人の役に立てる仕事だと感じます。

※電気工事士…ビル、工場、商店、一般住宅などの電気設備の安全を守るために工事の内容によって、一定の資格のある人でなければ、電気工事を行ってはならないことが、法令で決められています。

その資格のある人を電気工事士といいます。

中学生へメッセージをお願いします！

工業高校の魅力は、学科に関係する資格の取りやすさはもちろんですが、3Dプリンタを使った授業のように、新しい技術にふれることができることにもあると思います。

荒川工業高校では、今、ドローン部やeスポーツ部など、工業高校ならではの部活動設立も検討していますので、好きな人はとことん打ち込むことができます。

工業高校には、工業高校でしかできない経験が沢山ありますので、進学したら楽しくて充実している毎日が過ごせるとおもいますよ！



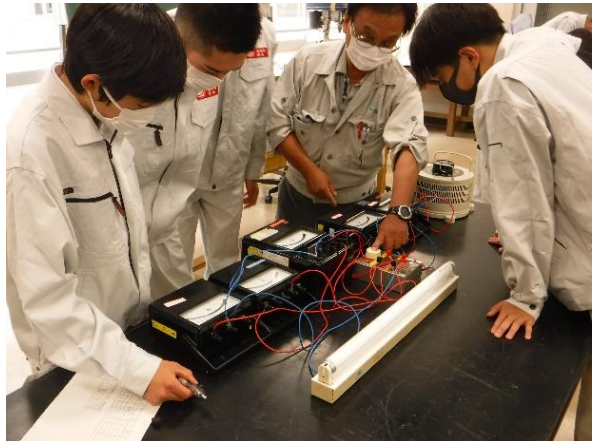
インタビューに応じてくれた
荒川工業3年電気科の
増田元哉さん



制作実習の様子②



制作実習の様子①



電気実習の様子



学校行事でドローンでの撮影実験も…